

2011年12月5日

株式会社 京都銀行
日本ベリサイン株式会社

ホームページに信頼の証を掲示！ 組織・団体の実在性を認証する「ベリサインシール」を導入

株式会社京都銀行(取締役頭取: 高崎 秀夫、以下、京都銀行)と、日本ベリサイン株式会社(代表取締役社長: 古市 克典、以下、ベリサイン)は、京都銀行が運営するホームページ^{*1}に、安心・安全の証となる「ベリサインシール」を添付する「VeriSign TrustTM Seal」のサービス^{*2}を2011年12月5日(月)から導入いたしました。

近年、偽のサイトに誘導して、口座番号やパスワードなどを盗むフィッシング詐欺や、閲覧するだけでウイルスに感染するマルウェア(悪意のあるソフトウェア)など、ウェブサイトが悪用した高度な犯罪が広がり、かつネットビジネスにおける顧客の獲得・満足度向上の競争が高まるなか、ウェブサイトの利用者に対して、目に見える安心感を提供することが求められています。

こうした中、京都銀行のインターネットバンキングサイトでは、既に、ベリサイン EV SSL 証明書を導入しており、インターネットバンキングの安全性を保っています。今回、サービスや商品を紹介するホームページにも「VeriSign Trust Seal」を導入することで、信頼性の更なる向上とサイトの安全性を高めることが可能となりました。

今回、「VeriSign Trust Seal」の導入により、利用者が、京都銀行のホームページにアクセスすると、ホームページの安心・安全の証である「ベリサインシール」が表示された京都銀行のサイトに接続します。

「VeriSign Trust Seal」のサービスの特長は以下の通りです。

1. 組織の実在性を認証し、合格したウェブサイトのみ「ベリサインシール」を付与



「VeriSign Trust Seal」を導入したサイトは、サイトを運営する組織・団体の実在性を確認する企業認証と、サイトのドメイン所有者が間違いなくその企業であるか確認するドメイン認証をベリサインが実施します。その認証にパスした組織・団体のウェブサイトのみに消費者の74%^{*3}に認知された「ベリサインシール」を貼りつけることができます。ウェブ上に添付されている「ベリサインシール」をクリックすると、ベリサインが認証を行った実際のサイト所有者の組織名を見ることができ、安全性を確認することができます。

2. 悪意のあるプログラムを検出する機能(マルウェアスキャン)※4

フィッシングサイトへ誘導するなどの悪意のあるソフトウェア(マルウェア)がウェブサイトに埋め込まれていないか、1日1回ペリサインによってチェックされます。万が一、マルウェアが検出された場合には、サイト管理者に警告情報が発信されるとともに、当該ページについて、後記(3)のシールインサーチ機能が自動的に停止されるため、被害拡大を防止しやすくなります。

3. ネット検索結果に「ペリサインシール」を表示(シールインサーチ)※5

「VeriSign Trust Seal」を導入しマルウェアスキャンに合格したサイトは検索エンジンなどで検索を行うと、検索結果の横に小さな「ペリサインシール」が表示され、利用者が検索サイトから偽サイトに誘導される被害を防止できます。この「シールインサーチ」機能は、次の検索サイトとセキュリティソフトの組み合わせで利用することができます。

なお、検索サイトとセキュリティソフトについては、随時拡大・拡充してまいります。

検索サイト		セキュリティソフト
<ul style="list-style-type: none"> ・ G o o g l e ・ Y a h o o ! ・ B i n g 	欧米系 検 索 サ イ ト	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノートンインターネットセキュリティ (シマンテック社) ※6 ・ ノートン 360 (シマンテック社) ※6 ・ ウイルスセキュリティ (ソースネクスト社) ・ AVGアンチウイルス (AVG社)
<ul style="list-style-type: none"> ・ g o o ・ OCNウェブ検索 ・ B I G L O B E サ ー チ 	国内系 検 索 サ イ ト	<セキュリティソフトの種類に関係なく利用可能>

(2011年11月30日現在)

以 上

※1 京都銀行: <http://www.kyotobank.co.jp>

※2 「VeriSign Trust Seal」について: <https://www.verisign.co.jp/trust-seal/index.html>

※3 消費者セキュリティ意識調査(2010年12月日本ペリサイン株式会社実施、株式会社マクロミル調査協力)

※4 マルウェアスキャンについて: <https://www.verisign.co.jp/trust-seal/basic/seal.html>

※5 シールインサーチについて: <https://www.verisign.co.jp/trust-seal/basic/seal.html>

※6 「ノートンインターネットセキュリティ」「ノートン 360」をご利用の場合は、ペリサインシールにかえて「ノートンセキュアドシール」が表示されます。なお、「ペリサインシール」は2012年4月に「ノートンセキュアドシール」にデザインおよび名称が変更されます。

(参考) https://www.verisign.co.jp/press/2011/pr_20111007a.html



【日本VeriSign株式会社について】

日本VeriSign株式会社(東証マザーズ証券コード:3722)は、1996年、VeriSign, Inc.(NASDAQ:VRSN)の最初の海外法人として設立され、2010年8月、米国シマンテック・コーポレーションの子会社となりました。当社は、複雑化するネットワーク環境において、利用者がインフラの存在を意識することなく、安心してビジネスやコミュニケーションを行うことができる社会の実現を目指して、ウェブサイトの実在性を証明するSSLサーバ証明書発行サービス、認証局構築のアウトソーシングサービス、ドメイン名登録サービス、セキュリティに関する様々なコンサルティング、そしてセキュリティトレーニングなど、情報セキュリティ全般にわたるサービスを提供しています。

詳細は <https://www.verisign.co.jp> をご参照ください。

Copyright © 2011 VeriSign Japan K.K. All rights reserved.

※シマンテック(Symantec)、ノートン(Norton)、およびチェックマークロゴ(the Checkmark Logo)は米国シマンテック・コーポレーション(Symantec Corporation) またはその関連会社の米国またはその他の国における登録商標、または、商標です。

※VeriSign(VeriSign)、VeriSign・トラスト(VeriSign Trust)、およびその他の関連するマークは米国VeriSign, Inc.またはその関連会社の米国またはその他の国における登録商標、または、商標です。

※その他の名称もそれぞれの所有者による商標である可能性があります。

< 報道機関からのお問い合わせ >

株式会社 京都銀行 広報部
Tel:075-361-2292(ダイヤルイン)

日本VeriSign株式会社 コーポレートコミュニケーション部
Tel:03-3271-7014 e-mail:pr@verisign.co.jp